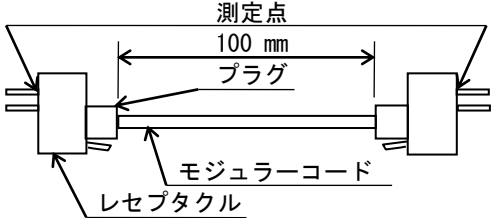


適用規格					
定格	使用温度範囲	−25℃ ～ 60℃	保存温度範囲	−25℃ ～ 60℃	△
	電圧	AC 125V	電流	500 mA	
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外觀, 構造及び 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC 100 mA (OR AC 1000 Hz)で測定する。 接触抵抗の測定条件は次による。  (コネクタ形状は一例を示す。)	230 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
機 械 的 性 能	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 2 時間試験する。 △1	① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 250 mΩ以下	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。	③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 ℃, 湿度 90 ～ 95 %中に 500 時間放置する。	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 MΩ以上 (高湿時) 10 MΩ以上 (乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 −55±3 → 5~35 → 85±2 → 5~35 ℃ 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15 を 5 サイクル試験する。 △1	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	3	DIS-E-00005497	KIM JAEHYEON	KG. OKITA	20210518
備考			承認	HO. MIWA	20050105
			検図	TH. KAMEYA	20050105
			担当	SS. SATOH	20050105
			製図	SS. SATOH	20050105
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-120681-00-00	
HRS	製品規格表		製品名	TM11AP1-88P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0222-2782-1-00	△ 1/1